

# 6月議会で初質問

## 公共交通、都市計画で

# イモト有<sup>ニ</sup>ュース

第1号  
2019年7月10日

日本共産党和歌山市議会議員  
井本 有一  
☎080-3831-3159

7月1日開会の市議会で初めての一般質問をおこないました。

### 公共交通について

バス路線の極端な減便や廃線が続いています。継続して利用できる公共交通の確立をうったえました。また、地域バスやデマンド型乗合タクシーについて

は、運営の主体が地域とされ、状況によっては、運営経費の一部を地域が負わされる形となっております。この点の改善を求めました。  
問 住民組織に財政負担をかけるのではなく、市がすべて負担



▲緊張の初質問でした。

するべきではないか。

答 財政負担が発生する可能性を理解することで、地域交通を支え育てていく意識の醸成に繋がるので、必要な要素である。

※地域の住民に知恵や力を発揮してもらって、効果的な交通手段を作っていくのが基本にあるべきだと要望しました。

### 都市計画について

市内各所で、住宅開発が行われていますが、既存の狭い道路にそのまま接続されています。小さい面積で申請を出し、規制を逃れることを防ぐよう要望しました。

また、去年10月から、必要な接続道路幅の規定が4.0mから

3.3mに緩和されました。いかに狭すぎる道路幅です。どうしてなのか問いました。

問 接続道路幅が3.3mに引き下げられているが、その理由と根拠は。

答 コンパクトシティを目指し、居住誘導区域へ人口を誘導するため、消防救助工作用車の通行に支障のない範囲で緩和した※車が対向できない道路幅では、居住環境が悪化し、消防車もサイレンを鳴らして疾走できるとは、とても思えません。

道路は土木構造物として、何十年ものころもので、現状に合わせて規制を緩和しているは、本来の都市計画の目的からもはずれ、防災面でも問題を残す結果につながると指摘しました。

日本共産党各議員の一般質問のテーマはつぎのとおりです。

森下佐知子市議

市職員の健康問題について  
ごみ行政について

坂口多美子市議

国民健康保険事業について  
太陽光発電事業について

姫田高宏市議

障がい者福祉について  
スカイタウンつつじが丘について

中村朝人市議

子供の貧困対策について  
学校司書について

順次紹介していきます

# 奇跡の繰上げ当選から1ヵ月

今までとは仕事の  
環境がガラリと変わ  
って、あわただしい毎  
日を送っています。

です。

議会議中なので、各部  
局から入れ替わり立  
ち代わり打ち合わせ  
に人が出入りして、輪  
をかけてにぎやかで  
す。とっっても落ち着き  
ません。

一般質問が終わっ

たので、これから各委  
員会です。私は総務委  
員になりました。

参議院選挙がこの  
議会とまったくダブ  
ってしまっておりま  
すので、そちらのほう  
もがんばります。



南海和歌山市駅  
ビルの建て替え工  
事で、バス停の位置  
が今までと変わっ  
てしまつて、視覚障  
がい者の方が困っ  
ています。



段差が一段だつ  
たり二段だつたり、  
点字ブロックの先  
に三角コーンが置  
かれていたり、た  
いへん危険な状態  
でした。

南畑市議が今回  
の質問で取り上げ  
ます。

# 視覚障がい者にはたいへん危険 建て替え工事中の南海市駅